

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【公開番号】特開2018-15444(P2018-15444A)

【公開日】平成30年2月1日(2018.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2018-004

【出願番号】特願2016-150427(P2016-150427)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な特別遊技状態に移行可能であり、

抽選手段と、

複数の演出モードのうちから一の演出モードを選択し、抽選手段の決定に基づいて当該一の演出モードに対応する遊技演出を表示手段に表示する演出制御手段と、

演出制御手段によって行われる遊技演出に対応する演出音を出力するスピーカと、

遊技演出に対応して点灯可能な所定のランプと、

遊技者が操作入力を行うことが可能な操作入力手段と、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいてスピーカから出力される演出音の音量レベルの設定変更を行う音量調整手段と、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいて所定のランプの光量レベルの設定変更を行う光量調整手段と、

音量調整手段により演出音の音量レベルの設定変更が行われる際に、表示手段に現在の音量レベルを表示させる音量表示手段と、

光量調整手段により所定のランプの光量レベルの設定変更が行われる際に、表示手段に現在の光量レベルを表示させる光量表示手段とを備え、

現在の演出モードに対応する背景画像を表示手段に表示可能に構成されており、

識別情報が停止表示されており且つ所定条件を充足した場合に、音量レベルの設定変更が可能な旨に関する画像である音量調整案内画像と、光量レベルの設定変更が可能な旨に関する画像である光量調整案内画像とを表示手段に表示可能であり、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいてスピーカから出力される演出音の出力レベルを変化させ得るよう構成されており、

操作入力手段に対する操作に基づいて音量レベルの設定変更が行われるのに応じて、表示手段に表示されている現在の音量レベルの表示を変化可能であり、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいて所定のランプの光量レベルを変化させ得るよう構成されており、

操作入力手段に対する操作に基づいて光量レベルの設定変更が行われるのに応じて、表示手段に表示されている現在の光量レベルの表示を変化可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本態様に係る遊技機は、

遊技者にとって有利な特別遊技状態に移行可能であり、

抽選手段と、

複数の演出モードのうちから一の演出モードを選択し、抽選手段の決定に基づいて当該一の演出モードに対応する遊技演出を表示手段に表示する演出制御手段と、

演出制御手段によって行われる遊技演出に対応する演出音を出力するスピーカと、

遊技演出に対応して点灯可能な所定のランプと、

遊技者が操作入力を行うことが可能な操作入力手段と、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいてスピーカから出力される演出音の音量レベルの設定変更を行う音量調整手段と、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいて所定のランプの光量レベルの設定変更を行う光量調整手段と、

音量調整手段により演出音の音量レベルの設定変更が行われる際に、表示手段に現在の音量レベルを表示させる音量表示手段と、

光量調整手段により所定のランプの光量レベルの設定変更が行われる際に、表示手段に現在の光量レベルを表示させる光量表示手段と

を備え、

現在の演出モードに対応する背景画像を表示手段に表示可能に構成されており、

識別情報が停止表示されており且つ所定条件を充足した場合に、音量レベルの設定変更が可能な旨に関する画像である音量調整案内画像と、光量レベルの設定変更が可能な旨に関する画像である光量調整案内画像とを表示手段に表示可能であり、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいてスピーカから出力される演出音の出力レベルを変化させ得るよう構成されており、

操作入力手段に対する操作に基づいて音量レベルの設定変更が行われるのに応じて、表示手段に表示されている現在の音量レベルの表示を変化可能であり、

操作入力手段に対して行われる操作に基づいて所定のランプの光量レベルを変化させ得るよう構成されており、

操作入力手段に対する操作に基づいて光量レベルの設定変更が行われるのに応じて、表示手段に表示されている現在の光量レベルの表示を変化可能であることを特徴とする遊技機である。

<付記>

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。

本別態様に係る遊技機は、

操作可能な一又は複数の操作部材（例えば、電源スイッチEa、十字キーSB2）と、

サウンドを出力可能なサウンド出力部（例えば、スピーカD24）とを備え、所定の操作部材は遊技者が操作不可能に構成されており、

サウンド出力部（例えば、スピーカD24）へサウンドを出力する際の出力態様として複数種類の出力態様を有し、或る種類の出力態様と当該或る種類とは異なる種類の出力態様とでは、サウンドの構成要素が異なるよう構成されており、

前記出力態様の選択候補グループとして、サウンドグループAと、サウンドグループB

とは前記出力態様の選択候補が少なくとも一以上相違しているサウンドグループBと、を少なくとも有しており、

セットされている選択候補グループから前記出力態様を選択するよう構成されており、

前記所定の操作部材の操作状態に基づいて、セットされている前記選択候補グループを切換可能に構成されており、

特定の期間であり且つ遊技機の異常が発生している場合においては、サウンドグループAがセットされている場合と、サウンドグループBがセットされている場合とで、前記出力態様が同一となるよう構成されており、

特定の期間であり且つ遊技機の異常が発生していない場合においては、サウンドグループAがセットされている場合と、サウンドグループBがセットされている場合とで、前記出力態様が相違し得るよう構成されている

ことを特徴とする遊技機である。